

なんさい

2023

3

No.322

JA南彩

“地域”に寄り添い “未来”に繋ごう

トップニュース
店舗統合オープンセレモニー

特集

令和5年産の
米作りについて



JA南彩 |

検索

URL:<https://www.ja-nansai.or.jp>

ホームページで
広報誌「なんさい」が
見られます。



耕そう、大地と地域の未来。 JAグループ

なんさいの宝物

表紙の紹介

久喜市菖蒲町小林

たけい あきら
武井 玲くん (3歳)

あおい
葵ちゃん (1歳)

(お父さん/理さん お母さん/知子さん)



玲はきれいな心をもった人に、葵は心も身体も真っ直ぐに成長してほしいと思っています。

電車と車掌さんが大好きな玲。

お兄ちゃんと遊ぶのが大好きな葵。

時々けんかをして大泣きしますが、仲良く遊び、一緒に寝ている姿に癒されます。

(取材：関根通信員)

CONTENTS

表紙の紹介.....	2	特集 令和5年産の 米作りについて...5・6・7
トップニュース		みんなの広場..... 8・9
店舗統合オープンセレモニー...	3	営農情報..... 10・11
カメラニュース.....	4	生活情報..... 12・13
		お知らせ..... 14・15・16

2023

3

vol.322

いちご狩り

新型コロナウイルス感染防止を考慮した、いちご狩りを実施させていただきます。また内容は予告なく変更することがございます。

期間 1月6日(金)～5月中旬 **入園時間** 平日・土日祝 9:30～15:00

料金

1月6日～4月9日まで	一般 (中学生～64歳)	小学生	シニア (65歳～要証明書)	幼児 (3歳～未就学)	2歳以下 (3歳未満)
菖蒲グリーンセンター(水耕園)	2,300円	2,000円	2,000円	1,600円	無料
いちご農家	1,800円	1,700円	1,700円	1,200円	無料
4月10日～5月7日まで	一般 (中学生～64歳)	小学生	シニア (65歳～要証明書)	幼児 (3歳～未就学)	2歳以下 (3歳未満)
菖蒲グリーンセンター(水耕園)	1,800円	1,600円	1,600円	1,200円	無料
いちご農家	1,500円	1,400円	1,400円	1,000円	無料
5月8日～閉園まで	一般 (中学生～64歳)	小学生	シニア (65歳～要証明書)	幼児 (3歳～未就学)	2歳以下 (3歳未満)
菖蒲グリーンセンター(水耕園)	1,000円	1,000円	1,000円	600円	無料
いちご農家	1,000円	1,000円	1,000円	600円	無料

※選択可能な日は当店隣接の水耕園か、マイクロバスで行くいちご農家のどちらかご希望をお申し付けください(土日祝日等の混雑時、隣接の水耕園は前日予約を頂いた方のみとなります)。
いちご園のなり具合、混雑状況等により選択不可、もしくは休園日等も想定されます。詳しくは来園前に電話等で状況を確認ください。
※予約受付は水耕園のみとさせていただきます。

菖蒲グリーンセンター
電話 0480-85-4444
AM9:00～PM5:00

店舗統合オープンセレモニー

北部営農経済センター



左から 岸博理事、高橋博営農経済委員会委員長、JA全農さいたま東部総合センター田口雅也所長、菊池組合長、担い手サポートセンター鈴木克浩所長、鈴木守男理事、北部営農経済センター岩崎センター長

岩槻城南支店



左から 関根文男監事、石井正孝総務委員長、井上常務理事、JA埼玉県信連駒崎隆徳部長、関根正一理事、遊馬統括支店長

春日部支店



左から 高崎光英代表監事、小川利雄理事、JA埼玉県中央会大島美昭部長、菊池組合長、石塚郁志総務副委員長、池澤統括支店長

2月13日、久喜営農経済センターと草蒲営農経済センターが統合し、新たに北部営農経済センターとしてオープンいたしました。2月20日、川通支店が岩槻城南支店に、春日部東支店が春日部支店に統合いたしました。それぞれオープン式典を行い、JA南彩役職員と来賓の方々がテープカットでオープンを祝いました。菊池組合長は「出向く体制の強化を図り組合員・利用者のもとへ積極的に訪問し、これまで以上の機能性と相談業務の充実を図

り、JAとの距離を広げることのないよう努めてまいります」と挨拶しました。お取引店舗の変更により、ご利用の皆さまには、大変ご不便をお掛けいたしますが、何卒ご理解のうえご協力を賜りますようお願い申し上げます。これからも皆さまのご期待にお応えできるよう、より一層のサービス向上に努めてまいります所存でございますので、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



食と農を学ぶドライブラリー

1月21日と22日、農協観光埼玉支店とJA南彩が連携しJA共済連埼玉県本部の地域・農業活性化積立金を活用し、二日間で車20台83人が参加して「いちご狩りと農産物収穫満喫プラン～ドライブラリー～」を開催しました。

コロナ禍になり密を避けるため企画されたこのドライブラリーは、自家用車を利用し家族単位での移動が可能で、いちご狩りや農業体験が楽しめる毎回大盛況です。

今回、菖蒲グリーンセンターで、いちご食べ放題と買い物を楽しみ、昼食後は、さいたま市岩槻区に移動し、JA青年部金子利光さんの圃場で葉にんにく、JA青年部絵野沢修二さんの圃場でネギの収穫体験を行いました。また、各チェックポイントを巡るスタンプラリーの完走記念品として、JA南彩産「彩のかがやき1kg」と「レトルト梨カレーと南彩そばのセット」がプレゼントされました。

参加者は「自分たちの食べる物を収穫する機会は中々ありません。子どもたちの体験学習としては大変貴重な経験ができました。移動はマイカーだったので、車中では家族の会話がはずみ共通の思い出が増えました」と話していました。



ネギの収穫を体験する参加者ら

SDGs～未来につながる～ 食で子どもたちを支える！



左から アスポート学習支援 五島純一 支援員、菊池組合長

2月1日、本店で、埼玉県が進める学習支援事業、困窮世帯の子どもたちへの学習・生活支援教室のアスポート事業への贈呈が行われました。

今年は、JA共済連埼玉県本部の地域・農業活性化積立金を活用し、「コシヒカリ900kg (30kg袋×30袋)」寄贈しました。

埼玉県は2010年、困窮している家庭の中高生を対象とした子どもへ無料の学習教室を設置しました。2015年には全国へ広がり生活困窮者自立支援法が制定され、2018年より小学生向けジュニア・アスポート教室を設置しました。次世代を担う子どもたちの貧困の連鎖解消と学習・生活・食への支援に取り組んでいます。

JA南彩は、この支援事業に賛同し、2018年より継続的な農産物の提供を開始しています。

菊池組合長は「多くの子どもたちに米本来の良さ（味）を知ってもらいたい。JAとして未来につながる取組みを今後も支援していきたい」と話しました。

なんさい小町活動報告



いちごPR

1月15日に「いちごの日」として菖蒲グリーンセンターで、いちごまつりが開催されました。

旬を迎えた菖蒲産いちごと、`とちおとめ、`やよいひめ、2品種を使用したいちご大福の食比べセットを特価販売し、地場産いちごを強くPRしました。

女性部

1月23日 白岡支部



白岡大山支店会議室で、健だま（ガンバルーン）を使った健康体操教室を開催し15名が参加しました。

講師の指導のもと、健だま（ガンバルーン）という柔らかいボールを使った体操を熱心に取り組んでいました。



令和5年産の米作りについて

1 今後の需給見通しは？

需給環境をふまえれば、5年産も、4年産の転換面積の維持が必要！

今後の主食用米等の需給見通し

(万トン)

令和4/5年	令和4年6月末民間在庫量	A	218
	令和4年産主食用米等生産量	B	670
	令和4/5年主食用米等供給量計	C (A + B)	888
	令和4/5年主食用米等需要量	D	691~697
	令和5年6月末民間在庫量	E (C - D)	191~197
令和5/6年	令和5年6月末民間在庫量	E	191~197
	令和5年産主食用米等生産量	F	669
	令和5/6年主食用米等供給量計	G (E + F)	860~866
	令和5/6年主食用米等需要量	H	680
	令和6年6月末民間在庫量	I (G - H)	180~186

※出典：農林水産省「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針（令和4年10月）」

主食用米の需給は産地の努力により安定の兆しを見せているが、国の令和5年産主食用米生産量の見通しは669万トンと、令和4年産と同水準の転換面積を維持する必要があります。

中長期的な産地の将来像について、
改めて地域で話し合いましょう！

2 令和5年産における水田活用予算の拡充・見直し全体像

【令和4年産】

水田活用の直接支払交付金* [R4当初]

○戦略作物助成、産地交付金など

- 米粉用米・飼料用米（一般品種・専用品種）への数量払
：標準単価8.0万円（収量に応じて5.5～10.5万円/10a） など

○水田農業高収益化推進助成

- ①畑地化支援：高収益作物17.5万円/10a、畑作物10.5万円/10a
- ②定着促進支援（高収益作物のみ）
- ③子実用とうもろこし支援

水田リノベーション事業 [R3補正]

- 対象作物：麦、大豆、高収益作物、子実用とうもろこし
新市場開拓用米、加工用米
- 支援単価：4万円/10a
(加工用米のみ3万円/10a)

【令和5年産】

水田活用の直接支払交付金 [R5当初]

○戦略作物助成、産地交付金など*

- 米粉用米・飼料用米（一般品種・専用品種）への数量払
：標準単価8.0万円（収量に応じて5.5～10.5万円/10a） など
- ※1 R6年産から飼料用米の一般品種の標準単価を段階的に引下げ
(R8年産：標準単価6.5万円(5.5～7.5万円/10a))
- ※2 数量払の申請項目を変更し、「ふるい上」の米の収量により単価を計算。

○畑地化促進助成 ※①～③はR4補正予算「畑地化促進事業」と同じ趣旨

- ①畑地化支援*
- ②定着促進支援*
- ③産地づくり体制構築等支援
- ④子実用とうもろこし支援* ※従来の支援内容と同じ

畑地化促進事業 [R4補正]

- 畑地化支援* : 高収益作物 17.5万円/10a、畑作物 14.0万円/10a
- 定着促進支援* : 高収益作物・畑作物 2.0(3.0*)万円/10a×5年間
※業務・加工用野菜等
- 産地づくり体制構築等支援
 - ①産地づくりに向けた体制構築支援
：1協議会あたり上限300万円
 - ②土地改良区決済金等支援
：上限25万円/10a

畑作物産地形成促進事業* [R4補正]

- 対象作物：麦、大豆、高収益作物、子実用とうもろこし
- 支援単価：4万円/10a
(R6年に畑地化する場合は4.5万円/10a)

コメ新市場開拓等促進事業* [R5当初]

- 対象作物：新市場開拓用米、加工用米
米粉用米（パン・めん用の専用品種）
- 支援単価：4万円/10a、3万円/10a、9万円/10a

(注：*印を付した事業及び支援メニューは、農業経営基盤強化準備金の対象となります。)

3 令和5年産以降の飼料用米(一般品種)への支援について

令和6年産から、主食用米への回帰を防ぎつつ、多収品種を基本とする本来の支援体系へ転換します。
 令和5年産は多収品種の種子を確保することが困難であることを踏まえ、多収品種・一般品種ともに、従来と同様の支援を行います。

令和6年産以降は、一般品種について、引き続き支援対象とするものの、令和6年産～8年産にかけて支援水準を段階的に引き下げます。

	令和5年産	令和6年産	令和7年産	令和8年産
一般品種	●数量に応じて、 5.5～10.5万円/10a (標準単価 8.0万円/10a) (従来と同様)	●数量に応じて、 5.5～9.5万円/10a (標準単価 7.5万円/10a) or ●単価7.5万円/10a	●数量に応じて、 5.5～8.5万円/10a (標準単価 7.0万円/10a) or ●単価7.0万円/10a	●数量に応じて、 5.5～7.5万円/10a (標準単価 6.5万円/10a) or ●単価6.5万円/10a

※耕畜連携の促進等の観点から、令和5年産より、出荷確認時の報告事項に、稲わらの利用状況や品代等を追加し、検証を行います。

※多収品種については数量に応じて5.5～10.5万円/10a(従来どおりの単価)

※多収品種の種子の確保に向けては、産地づくり体制構築等支援が活用可能です。

※令和5年度からは、収量の申請項目を1.70mmのふるい上と下に分けた上で、標準単収と同様に、ふるい上の収量を用いて、数量払いの単価を計算します。

4 水田活用の直接支払交付金の交付対象水田について

水田活用の直接支払交付金については、畑作物の生産が定着している水田は畑地化を促す一方、水田機能を維持しながら、麦・大豆等の畑作物を生産する農地については、水稻とのブロックローテーションを促す観点から5年間に一度も水張りが行われない農地は令和9年以降交付の対象としない方針としています。

5年水張りルールの特典

5年間に一度も水張りが行われていない農地は交付対象としません。

ただし、以下に該当するものは、5年間に一度も水張りが行われない場合であっても交付対象水田から除外しません。

①災害復旧に関連する事業が実施されている場合

②基盤整理に関連する事業が実施されている場合

※①、②のいずれの場合も、過去の作付けの実績及び将来の作付け計画等から、確実に水張りを行うことが確認できる場合は、交付対象とします。

水張りは、水稻作付けにより確認することを基本とします。ただし、以下のすべてに該当する場合は水張りを行ったとみなします。

①湛水管理を1か月以上行う

②連作障害による収量低下が発生していない

※5年を超える間隔でブロックローテーションに取り組んでいるケースについては、実例の検証を継続。

※現行ルール：たん水設備(畦畔等)や用水路等を有しない農地は交付対象外

なかむら ゆうた
中村 優太さん
(岩槻区笹久保新田)

中村さんは祖父の代からトマトを栽培しています。農業高校を卒業し農業大学校に在学中、新しいことを始めようと、いちごの栽培を決意しました。農業大学校ではいちごを専攻し、卒業後はいちご農家で高設栽培と育苗管理を学び、2011年からトマト栽培と並行し、いちご栽培をはじめました。

いちご栽培では、品質を良くするために肥料や温度、湿度、炭酸ガスの量をスマホでモニタリングし、環境管理を徹底しています。なるべく農薬を使わず病害虫防除をするのが一番の大変な所だそうです。いちごとトマトの販売、いちご狩りを通して、お客さまと直接関わり感想を聞くことができるので、生産者として嬉しく思うことがたくさんあり、やりがいに繋がっているそうです。

そんな中村さんは「人気のあるミニトマトをメインに、いちごの生産量も徐々に増やしていきたいです。また、SDGsの観点からもシーズンを過ぎた、いちごやトマトを廃棄せず6次産業化し使い切れるよう、どうしたら通年販売できるのかを模索しているところです」と話してくださいました。

(浅賀通信員)



なかむら ゆうた まこと
中村 優太さん 父・誠さん



今年も岩槻直売所あさつゆの里に、
4月下旬まで入荷する予定です!!



岩槻ねぎあります。

野菜ソムリエプロの
緒方湊さんが
「激レア野菜」として紹介した
甘くて柔らかい「岩槻ねぎ」

JA南彩岩槻農産物直売所イベント

みんな

撮影会 大作戦



1月28日 土曜日

SDGsの一環でもある食品ロスの削減や地場産野菜のPR!!

岩槻直売所あさつゆの里で、写真撮影をしていただいたお客さまに、規格外野菜をプレゼントしました。

野菜が
おいしい
です!

地産地消を
応援してます!!

ご協力いただき、
ありがとうございました!

直売所のファンが
増えますように

岩槻直売所で待ってます。

直販
事業課の
中村です

店長の
小川です



3 立枯病の防除

苗立枯病（フザリウム菌、リゾープス菌、ピシウム菌）の発生を防ぐために、は種作業中やは種の前後に、表2の薬剤のいずれかで防除をしましょう。

表2 立枯病の防除に用いる薬剤

薬剤名	対象病害虫	希釈倍数・ 1箱あたりの使用量	使用方法	使用時期	本剤の 使用回数
ナエファイン粉剤	苗立枯病 (フザリウム菌、 リゾープス菌、 ピシウム菌)	6～8 g	育苗箱土壌に 均一に 混和する	は種前	1回
ナエファイン フロアブル	苗立枯病 (ピシウム菌)	2000倍・0.5～1 L	土壌灌注	は種時	2回 以内
	苗立枯病 (リゾープス菌)	1000～2000倍・0.5L	土壌灌注	は種時～緑化期	
ダコニール1000	苗立枯病 (リゾープス菌)	1000～2000倍・1 L	土壌灌注	は種時～緑化期 (但し、は種14 日後まで)	2回 以内
		500～1000倍・500mL			
タチガレエースM 液剤	苗立枯病 (フザリウム菌、 ピシウム菌)	500～1000倍・500mL	土壌灌注	は種時又は 発芽後	1回

※ 使用量は、1箱（30×60×3cm、使用土壌約5L）当たりの量。

※ ナエファイン粉剤、ナエファインフロアブル及びタチガレエースM液剤は、根の生育促進や移植後の活着促進、ムレ苗防止の効果がある。

4 育苗中の温度管理

- ・ 温度は表3を参考にする。日中は寒い日を除いてハウス内の被覆資材は掛けない。
- ・ 夜に10℃以下に冷え込む時は、ムレ苗防止のため被覆資材で保温する。
- ・ 覆土が乾いたのを確認してから、午前中にかん水する（朝、葉先に水滴がある場合は、かん水しない）
- ・ ハウス内は平らにして育苗箱を並べる（段差があると局所的に乾燥したり水が溜まったりして、病気が発生しやすくなる）

表3 緑化期から硬化期の温度管理の目安

		緑化期	硬化期
育苗日数		3～4日間	10～15日間
温度	昼	20～25℃	20～25℃
	夜	15～20℃	10～15℃

- 農薬はラベルを必ず確認し、表示された使用基準を守って使用してください。
- 令和5年1月25日現在の登録内容です。
- 農薬の飛散防止に努め、農薬の使用記録簿を付けましょう。



令和5年産水稻の育苗について

昨年は育苗期の天候不順により、苗の生育不良や病気が発生しました。被害が大きいと苗が不足して移植できなくなります。苗箱や種子の消毒、立枯病の防除、適切な温度管理を行い、病気になりにくい育苗をしましょう。

1 苗箱の消毒

- ・苗箱には前年の菌が残っていて苗立枯病（図1）の原因となるので、必ず消毒する。
- ・消毒は「イチバン」500～1000倍液に瞬時浸漬するか、ジョウロ等を用いて散布する。（消毒後に水洗いや乾燥の必要はなく、そのまま使用可能）

2 種子消毒

(1) 温湯消毒

- ・もみの中心部まで温度が上がるようにする。
- ・防除効果が低下するため、もみ投入時に水温が低下しないように注意する。
- ・温湯消毒後は病原菌が付着しないように、すぐに浸種を始める。
- ・温湯消毒は、ばか苗病（図2）に対して効果が不安定であるため、ばか苗病を予防したい場合は薬剤による消毒を行う。

(2) 薬剤による消毒

- ・薬剤による消毒を行う場合は、表1の薬剤の混合液に24時間浸漬する。
- ・薬液は、種籾の倍量以上とする。〔例：種籾20kgの場合は、薬液を40L以上にする〕
- ・網袋へ種籾を詰める量は7割程度とする。
- ・浸漬中は、網袋の中の種籾に均一に薬液が浸かるよう、時々袋を揺さぶる。
- ・水温が低いと効果が劣るので、薬液の温度は10℃以上（適温範囲13～20℃）にする。



図1 立枯病による発芽不良



図2 ばか苗病により徒長した苗

表1 種子消毒に用いる薬剤

薬剤名	対象病害虫	希釈倍数	使用方法	使用時期
テクリードC フロアブル	いもち病、ばか苗病、褐条病、ごま葉枯病、苗立枯細菌病、もみ枯細菌病、苗立枯病（リゾープス菌、トリコデルマ菌）	200倍	24時間 種子浸漬	浸種前
スミチオン乳剤	イネシンガレセンチュウ	1000倍	6～72時間 浸漬	は種前

※ 一般的な方法を掲載いたしました。

J A南彩農業生産支援事業を実施します！

農薬・燃料に関する支援

原油価格の高騰、資材価格等の値上がりにより、農家経営に対する影響は大きくなっています。そこでJA南彩では、農家経営を支援することを目的に、農薬、燃料をご購入いただいた皆さまに対し、独自の支援事業を実施します。

① 農薬高騰に伴う支援

支援内容	対象者	対象期間	支援金の基準
農薬価格高騰に対する支援	正組合員及び正組合員資格の法人及び正組合員で組織された組合等	令和4年12月1日～令和5年3月31日に供給したもの	今年度価格上昇分に対し20%を支援（税別）

② 燃料高騰に伴う支援

支援内容	対象者	対象期間	支援金の基準
燃料価格高騰に対する支援	正組合員及び正組合員資格の法人及び正組合員で組織された組合等	軽油 令和4年9月1日～令和5年3月31日に供給したもの	3円（税別） ／1ℓ
		A重油 令和4年11月1日～令和5年3月31日に供給したもの	3円（税別） ／1ℓ

*ただし燃料価格高騰に対する支援の支出条件として農水省物価統計の重油単価（小数点第2位四捨五入）が国の施設園芸セーフティネット構築事業で設定している基準価格（税込83.1円）以上に上昇した当該月について支出します。

③ 支援金支出時期

令和5年4月

該当される方へ令和5年4月下旬に支援実施予定です。
各支援事業につきましては特段のお手続きは必要ありません。

④ 支援金支給方法

ご購入等でご利用いただいている口座へお振込みさせていただきます。

通帳コメントは以下の通りとなります。

「農薬燃料支援金」

JAのライスセンター・カントリーエレベーター施設の利用者を募集中！！

JA南彩では、ライスセンター・カントリーエレベーターへ出荷いただくお米は責任を持って、乾燥調製を行い、利用者の皆さまへ米代金をお支払いし、出荷状況に合わせた利用料金をいただいております。

また、出荷したお米を保有米(ご自宅用)として、玄米にしてお戻しすることもできますので、お気軽にご利用ください。

広域利用についても実施しており、お近くに施設の無い地域の生産者の方も、ご利用いただけます。*1

*1 広域利用とは、お近くの営農センター等へ臨時集荷場を設置し、乾燥施設へ運搬いたします。（別途利用料金がかかります。）利用料金については、利用料に応じて料金の還元を行います。*2

*2 利用料金の還元については、荷受重量10t以上の方が対象となります。

主な取扱品種 コシヒカリ・彩のきずな・彩のかがやき

利用についてのお申込・ご相談につきましてはお近くの営農経済センター迄お問い合わせください。

白岡ライスセンター

お問い合わせ先 中部営農経済センター
048(768)5556

久喜ライスセンター・菖蒲カントリーエレベーター

お問い合わせ先 北部営農経済センター
0480(85)7334

令和4年度

第66回 J A 共済

全国小・中学校書道コンクール

● 文部科学大臣賞

● J A 共済連埼玉運営委員会会長賞(特賞)

● 埼玉県知事賞

春日部市立大沼中学校

1年

松田 まつだ

葉月 はづき さん

個性の尊重
7年 松田 葉月

第47回

「ごはん・お米とわたし」
作文・図画コンクール

● 図画の部 2部門

白岡市立白岡東小学校

5年 かわしま 川島 ゆい か 優衣香さん

春日部市立正善小学校

6年 さとう 佐藤 かなで 奏さん



相談会のご案内

JAでは相談会を開催しています。お気軽にご利用ください。

営農相談会 9:30~12:00

岩 槻	春日部	蓮 田	宮 代	白 岡	久 喜	菖 蒲
3月1日(水)	3月7日(火)	3月6日(月) 3月15日(水) 3月24日(金)	3月9日(木)	3月28日(火)	3月20日(月)	
岩槻営農 経済センター 048 (798) 0072	春日部営農 経済センター 048 (736) 5506	中部営農 経済センター 048 (768) 5556	宮代支店 0480 (32) 0102	白岡大山支店 0480 (92) 2315	北部営農経済センター 0480 (85) 7334	

営農相談会改め 営農相談コーナーの開設について

令和5年4月より直売所・出荷場等を中心に、病害虫防除・雑草防除の営農相談コーナーを開設致します。(不定期開催)

税務相談会

3月10日(金) 岩槻城南支店 9:30~12:00 048 (798) 3345	3月1日(水) 春日部支店 10:00~15:00 048 (736) 5501	3月23日(木) 蓮田支店 9:30~12:00 048 (768) 2190	3月8日(水) 宮代支店 9:30~12:00 0480 (32) 0102	3月8日(水) 白岡大山支店 13:30~15:30 0480 (92) 2315	3月22日(水) 久喜江面支店 9:30~12:00 0480 (21) 1101	3月22日(水) 菖蒲支店 13:30~15:30 0480 (85) 0040
--	---	--	---	--	--	---

※個別の税務相談会は事前予約制となっておりますので、それぞれの開催日1週間前までにお電話でのご予約をお願いいたします。(ご予約いただけない場合は受付できません) ご予約がない場合は開催中止となりますのでご注意ください。
※都合により時間が変更になる場合があります。ご了承ください。

第27回通常総代会 支店別議案説明会の日程と会場について

第27回通常総代会、支店別議案説明会の開催日程と会場(予定)をご案内いたします。
なお、4月定例理事会承認後、総代のみなさまへ正式にご案内させていただきます。

■ 第27回通常総代会日程と会場について ■

日時 6月13日(火) 午後2時00分より **会場** 蓮田市総合文化会館 ハストピア

■ 支店別議案説明会日程と会場について ■

支店名	月日	時間	場所
新和支店	5月29日(月)	午後2時00分	新和支店
宮代支店	5月29日(月)	午後2時00分	宮代支店
春日部支店	5月30日(火)	午前10時00分	本店
岩槻城南支店	5月30日(火)	午後2時00分	市民会館いわつき
岩槻城北支店	5月30日(火)	午後2時00分	岩槻城北支店
蓮田支店	5月31日(水)	午前10時00分	蓮田市総合文化会館 ハストピア
白岡大山支店	5月31日(水)	午後2時00分	はびすしらおか
久喜江面支店	6月1日(木)	午前10時00分	久喜江面支店
菖蒲南支店	6月1日(木)	午後2時00分	菖蒲南支店

南彩インフラフォーメーション

information

二重枠に入った数字の合計はいくつ？

ルール

- ① 空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
- ② タテ列（9列）、ヨコ列（9列）、太線で囲まれた3×3のブロック（それぞれ9マスあるブロックが9つ）のいずれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

応募方法

正解者の中から抽選で10名様に図書カードをプレゼント。

【締切日】 3月末日 発表は5月号です。

		3	2			8		
9							7	
			9		4			1
	1		7					
6				5				8
					3		4	
2		7		4				
	8							5
		1			9	3		

1月号の答え

答え 16

当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

しっほが
反応してる～
答えは



3	5	7	8	6	1	9	2	4
8	6	1	2	4	9	5	7	3
⑨	2	4	5	3	7	8	1	6
7	4	3	6	5	2	1	9	8
6	1	2	9	8	3	7	4	5
5	8	9	1	7	4	6	3	2
4	9	5	3	1	6	2	8	⑦
1	3	6	7	2	8	4	5	9
2	7	8	4	9	5	3	6	1

1月号応募総数73通

63 〒344-0064

春日部市南
二丁目4番30号
JA南彩
広報係

- 郵便番号・住所
- 氏名・年齢
- J A南彩と本誌への
ご意見(ご希望・短歌・
イラストなど)

※応募ハガキに基づく個人情報は抽選、景品の発送、意見等の掲載に使用させていただきます。あらかじめご了承ください。
※おひとり様1枚までのご応募とさせていただきます。

【理事会だより】

令和5年1月27日、定例理事会が行われ、次の事項について審議され、全議案原案通り可決・承認されました。

- (1) 令和4年12月末財務状況について
- (2) 任期満了に伴う役員改選手続きについて
- (3) 役員候補者推薦・選任内規（別紙1）の一部変更について
- (4) マネロン・テロ資金供与リスクに係るリスク評価書の一部変更について
- (5) 信用事業方法書の一部変更について
- (6) ローン金利改定ルールの一部変更について
- (7) 令和4年度J A住宅ローン金利軽減の一部変更について



主要事業の概要

— 令和5年1月末現在 —

出資金につきましては、29億1,935万円です。

	令和5年1月末	令和4年3月末	前年度末増減
正組合員数	9,370人	9,376人	△6人
准組合員数	19,592人	19,261人	331人
組合員数合計	28,962人	28,637人	325人

	令和5年1月末	令和4年1月末	前年度同月対比
貯金高	2,820億9,411万円	2,836億7,447万円	99.4%
貸出金	664億0,168万円	636億6,768万円	104.2%
共済保有高	6,071億4,763万円	6,131億3,851万円	99.0%
販売高	23億0,134万円	23億4,827万円	98.0%
購買品Ⅰ供給高	18億9,643万円	19億2,093万円	98.7%
購買品Ⅱ供給高(各直売所)	9億5,703万円	10億1,195万円	94.5%

※ 貸出金については、貸付留保金を控除しています。

編集後記

10年ほど前、レーシックで視力回復の手術を受けた私は、遠視や乱視が無くなり、眼鏡からも解放され快適な日々を送っていました。
先日人間ドックに行き視力検査をしたところ、ホコリのような大きさの「C」まで見えていたはずが全然見えず、お金をかけて治療した視力が驚くほど低下しているのが分かりショックを受けました。疲れ目は視力低下につながるのかもしれませんが…皆さまも疲れ目には気をつけてくださいませ。 編集担当 N

農産物直売所 募集

准組合員モニター

准組合員の皆さまの視点からJA事業の1つである農産物直売所に関するご意見やご要望をお聞きし、今後の運営に反映していくために農産物直売所准組合員モニターを募集いたします。

第1回

令和5年7月予定

- 役職員顔合わせ
- モニターにあたって
- JA南彩直売所見学
- 第1回モニターアンケート

第2回

令和5年10月予定

- 第2回モニターアンケート

第3回

令和6年1月予定

- アンケート結果をもとに意見交換会
- JAの施設見学会
- いちご狩り体験

※内容は、変更となる場合がございます。

モニターに
なっていただくと

いちご狩り体験ができたり、JA南彩にじいろカード
1,000ポイントが特典としてプレゼントされます!!

- 募集定員** 20名程度 ※応募者多数の場合は抽選となります。
- 応募資格** JA南彩の准組合員で20歳以上の方、また農産物直売所に深い関心がある方
- 任期** 令和5年5月～令和6年3月末まで
- 特典**
 - ① JA南彩にじいろカードポイント 1,000ポイント
 - ② いちご狩り体験
 - ③ 精米 5kg
- お申込期間** 令和5年3月1日(水)～令和5年4月28日(金)まで
- お申込方法** 最寄りの農産物直売所までご連絡ください。
岩槻農産物直売所 048-798-8311 久喜農産物直売所 0480-25-1183
菖蒲グリーンセンター 0480-85-4444

お知らせ

番号案内サービス(104)へお問い合わせの際は、
必ず**JA南彩の葬儀**とおたずねください。(24時間・365日対応)
事前相談も行っています。お問い合わせください。



こちらから
事前相談も
可能です。

南彩農業協同組合 JA葬祭総合センター  0120-145-731